



日頃より、10組の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

いよいよ2学期が始まりますが、先日「練馬区教育委員会」より送られた学校連絡メールの通り、9月1日から緊急事態宣言解除の日まで、給食ありの午前授業が決まりました。今一度、感染防止対策を徹底しながら、教育活動を進めていきます。なお、通常学級は分散登校を行っていますが、10組は日頃から登校時間にばらつきがあり、昇降口が混雑することがありません。そのため、今まで通りの時間での登校をよろしくお願いいたします。

○荷物確認について

先日の学校連絡メールでお知らせした通り、練馬区から今年度の「岩井移動教室」の中止の通知がありました。授業でも1学期から事前学習を進めており、あとは荷物確認と直前の確認をするだけの状態でした。「2学期はたくさんの行事がある！」と期待をふくらませて夏休みに入ったので、2学期最初の行事がこのようになり、とても残念な気持ちでいっぱいです。しかし、学校としては、行事がなくても生徒の成長を促していけるよう、教育活動を進めていきたいと思えます。

学校連絡メールでお知らせした、「荷物確認」の実施について補足させていただきます。特別支援学級の宿泊学習は、生徒たちの自立を促していくために位置付けされています。近い将来、自立していくための基礎的な力を今の段階からつけていくというねらいです。その1つにある、荷物の管理が重要な力だと学級では考えています。例年の宿泊学習で、現地に行ってから、「自分の着るものがわからない」「〇〇がない」「荷物が全部入らない」など苦労している生徒が何人もでるのです。そこで、今年度・昨年度と宿泊学習が中止になってしまったことは、その大事な力をつける大きなチャンスがなくなってしまったということ……。そこで今回、荷物確認だけでも実施していきたいと考えました。

学校の事前学習では、「まずは自分の力で準備をしよう。その後に、おうちの人に確認してもらおう。」と伝えています。時々、保護者の方がご準備をしてくださることがありますが、現地に行ってから、自分で準備していないことで困る生徒がいます。それでは将来の自立につながっていきません。お忙しい中で大変申し訳ないのですが、生徒たちの将来のために、ご家庭でも時間をかけてご協力をしていただけると助かります。その上で、自分で管理できているかを学校で確認させていただきたいと考えています。

また荷物を運ぶのが大変だからと言い、荷物を保護者の方に持ってきてもらう生徒も時々いますが……。生活年齢は中学生です。そうしたところも自分の力でできるような支援方法を考えていきたいと思えます。

いろいろお願いばかりになってしまい、申し訳ないのですが、家庭と学校で一緒になり、同じ方向を向きながら進めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。